

【3について、「ア 賠償責任保険」を選択した場合は、表に保険の内容を記載するか、保険証書の写しを添付してください】

誓 約 書

私は、レクリエーション等施設使用許可申請書提出にあたり、以下のとおり誓約します。

- 1 岩手県漁港管理条例その他関係法令を遵守し、漁業活動に支障を及ぼす行為はしないこと。
- 2 船舶の停係泊等は、漁港管理者及び漁港管理者から委託を受けた者の指示に従うこと。
- 3 事故防止に努め、万一、第三者や施設に損害を与えた場合は私の責任で処理すること。

なお、第三者に損害を与えた場合は、

ア 賠償責任保険

損害保険会社名：	岩手県北保険株式会社	(記入例：〇〇会社)
損害保険の種類：	P B 責任保険	(記入例：PB 責任保険)
補償金額：	3, 0 0 0 万円	(記入例：〇〇〇〇万円)
保険証券の番号等：	〇〇-××××	(記入例：〇〇-〇〇〇〇〇〇)

イ 自己資産

ウ その他 (具体的内容：)

により対応します。(アからウのいずれかに〇印を付してください。)

- 4 船舶停係泊中の荒天時避難、防犯対策、船舶や備品等管理の一切は、私の責任とし、盗難等に係る管理者の責任は問わないこと。
- 5 天災等により船舶や備品等が使用不能になった場合、私の責任で必ず撤去すること。
- 6 使用料の請求があった場合は、納期内に納付すること。
- 7 利用者同士でのトラブルについては、当事者間で解決すること。
- 8 許可を受けた場所以外は使用しないこと。
- 9 上記各項目の違反等により、施設からの退去命令があったときは、直ちにその命令に従い、不服申し立てはしないこと。

平成 2 9 年 4 月 1 日

県北広域振興局長 様

氏 名 岩 手 太 郎



注 1 3の表は、保険証書の写しの添付により記入を省略することができます。

注 2 3において、「ア 賠償責任保険」以外を選択した場合は、プレジャーボート等に係る水域の適正な利用及び事故の防止に関する条例(平成 16 年岩手県条例第 67 号)第 18 条第 1 項の規定に基づき、その対応方法の内容を証明する書類の提出を求める場合があります。

フィッシャリーナ利用者名簿作成確認書

私は、使用許可申請書の提出にあたり、名簿作成については以下のとおりとします。

ア 同意します。

(いずれかに○印を付けてください。)

イ 同意しません。

平成29年 4月 1日

県北広域振興局長 様

氏名 岩手太郎

岩手

注1 名簿は原則非公開としていますが、緊急連絡が必要となった場合等、施設使用者に限り公開する場合があります。

注2 利用者名簿記載項目
係留場所、船名、使用者の苗字、使用者の住所(市町村名のみ)及び電話番号。

備品申告書

種市フィッシャリーナ内に設置する船舶以外の備品を以下のとおり申告します。

平成29年 4月 1日

使用場所 船揚場1 番

氏名 岩手 太郎

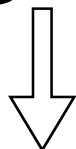
船名 県北丸

備品の設置について
(いずれかに○印)



備品を設置する (以下に記入)

イ 備品は設置しない



1 車両

車体の色	
メーカー・車名等	
年式・車体番号	
その他の特徴	

2 架台

架台の色等	黒
メーカー名等	〇〇社製
その他の特徴	鋼鉄製、長さ10m、幅5m

3 浮標 (ブイ) 等

浮標 (ブイ)	有	・	無
アンカー	有	・	無

4 その他備品

名称	
特徴	

注) 新たに備品を設置する場合や撤去した場合は、その都度申告してください。